

CASBEE® 新築[簡易版]

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2010年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010(v.1.6)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ゲストエリア	階数	地上3F
建設地	福岡県北九州市八幡西区黒崎城石	構造	SRC造
用途地域	工業専用地域	平均居住人員	50 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	1,840 時間/年
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年1月 予定	評価の実施日	2013年10月31日
敷地面積	4,400 m ²	作成者	(株)三菱地所設計
建築面積	1,233 m ²	確認日	
延床面積	2,206 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 2.4 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆☆ 100%超: ☆

□建設 □修繕・更新・解体 □運用 □オンサイト □オフサイト

①参照値 400%
②建築物の取組み 91%
③上記+②以外の 91%
④上記+ 91%

(kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 4.1

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 4.4

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 4.5

LR のスコア = 3.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.5

3 設計上の配慮事項		
総合	黒崎副都心地区の再開発に伴い、市民に開かれた施設を整備する増築施設の一部。黒崎地区の潜在的植生を活かした植栽計画とし、通りに沿って市民に開放された緑地を整備した。施設本体は地域の活性化を目指し印象的な外観とした。	その他
Q1 室内環境	快適な執務空間確保の為、適切な照明計画、換気・空調計画に配慮した。	Q2 サービス性能
LR1 エネルギー	適切な平面計画、空調エリアの設定により熱負荷を制御した。	LR2 資源・マテリアル
		LR3 敷地外環境
		Q3 室外環境(敷地内)

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される